夕刊デイリー

THE YUKAN DAILY

（昭和35年4月5日第3種郵便物認可）

令和5年 6月19日 月曜日
2023年（第18519号）日刊

新聞定価 月ぎめ本体価格 2,130円
郵送 消費税170円税込み 2,300円
3,500円 1部110円

Ⓓ夕刊デイリー新聞社
延岡市大貫町2丁目1302番地
〒882-8577 ☎代表㉞5000
FAX㉞5050
郵便振替口座 01950-2-15519
日向支社 日向市北町2丁目36番
☎㊿6622・FAX㊿7376
宮崎支社 宮崎市宮田町3番一文字ビル3階
☎㉙3625・FAX㉙9082
高千穂支局 高千穂町三田井1180番地34
☎㊼7200・FAX㊼7410

夕刊デイリーウエブサイト https://www.yukan-daily.co.jp

主なニュース

- ICT教育、指導力向上へ－教職員ら向け講演会（2面）
- 学生生活応援イベント－延岡（3面）
- 沖縄戦旧海軍壕、無線装置を再現（5面）
- 伸びやかに歌声響かせる－日向木挽唄全国大会（7面）
- 小学生ら迎え、茶摘み体験交流－高千穂高（8面）
- 延岡学園は準優勝－九州高校柔道（9面）

編集局（記事）☎㉞5500501
読者局（購読）FAX㉞5530065 ☎㉞5500502
広告局（営業）FAX㉞5530060 ☎㉞5500501

)-4712-7032
延岡㉞4149
浜㊲8077
兵西㉝0181
ケ岡㊲7770
ケ岡㊲2807
ケ丘
)-1765-0709
々呂㊲3100
【北　方】
木㊼3311
水流㊼2058

日向東㊸6172
財光寺㊸6172
亀　崎㊸5861
細　島㊹3497
【門　川】
門　川㊷2841
草　川㊸2231
【西臼杵】
日之影㊼2374
高千穂
090-2712-5902

県北初、全日制3年課程

延岡看護専門学校

来春、新たな看護学科を開設

放送大学と連携

大卒資格を目指すダブルスクールも

オープンキャンパス

延岡看護専門学校（野田寛校長）は17日、延岡市出北の同校でオープンキャンパスを開いた。来春、県北初となる全日制3年課程の看護学科開設を予定しており、看護職を希望する高校生や社会人ら50人が参加。日向方面からも多くの参加者が訪れた。

同校は准看護師育成の医療高等課程を今年3月末で終了。准看で勤務しながら夜間定時制の2年課程で学んでいる現在の看護科を、来春からは全日制3年課程のレギュラーコースに切り替えて学生を募集し、2026年度の完全移行を目指す。

オープンキャンパスでは学校の概要や入試日程・試験科目、放送大学と連携して大卒資格（学士）を目指すダブルスクールなどについて説明。ダブルスクールは放送大学の卒業に必要な124単位のうち、最大60単位を専門学校の授業で習得できるため学生の負担が軽減され、卒業後は大学院への道も開かれるという。

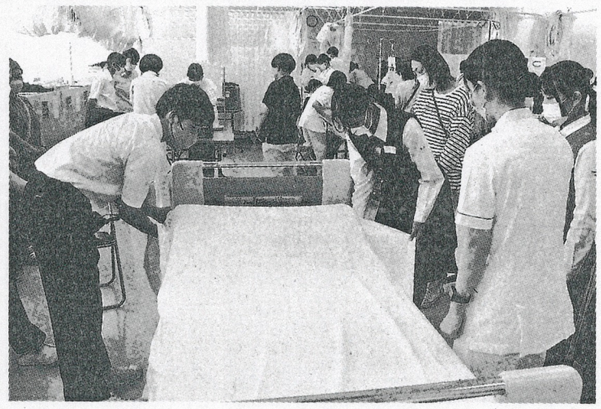
また、授業料など必要な経費は一括納入だが他の専門校よりも低く設定してあり、追加請求はなく、未使用分は卒業時に還付されることを紹介。地元医療機関が担い手確保のための奨学金を用意しているほか、県看護師等修学資金や延岡市育英会奨学金など手厚い支援もあり、安心して学べることが伝えられた。

この後、参加者はグループに分かれて校内を見学し、在校生とともに病床のベッドメーク、模型装置を使った採血や赤ちゃんの沐浴（もくよく）、患者の容体管理、適切な手指消毒などの実習を体験。骨についての座学講義も受けた。

県北には全日制の看護師養成校がなく、現在は高校を卒業しても多くの生徒が宮崎市に進学。このため延岡看護専門学校の全日制募集に対する関心は高く、日向市内から参加した高校生らは「ぜひ、選択肢の一つにしたい」。延岡市内からの参加者も「在校生の方たちを見て雰囲気の良さを感じた。学費面も安心できると感じた」と好印象を語った。

奨学金制度には延岡、日向市、門川、高千穂町の26医療機関が協力し、地域枠希望の生徒とは合格発表後にマッチング（受け入れ先選定）を予定しているという。

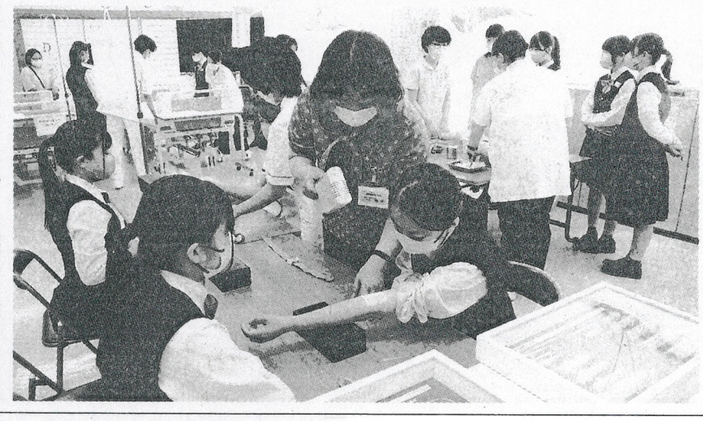
同校の門田広美副校長は「本校は小さな学校だが教員と学生との距離が近く、学生一人一人に寄り添って知識や技術を丁寧に指導できる強みがある。ぜひ入学して、自宅通学が楽しい看護学校生活を送っていただければ」と呼び掛けている。



オープンキャンパスで講義実習を体験する参加者（延岡市出北の延岡看護専門学校）

モデル人形に聴診器を当ててバイタルサインを聴いた

赤ちゃんの沐浴実習を体験する男子高校生ら



実習体験で自分たちの血管を観察する参加者